2023　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	診療放射線技師学科(夜間部)	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	放射線安全管理学Ⅰ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15　(1)　時間(単位)
対 象 学 年	3年次	学期及び曜時限	前期	教室名	第3校舎 901教室
担 当 教 員	吉田　昌裕	実務経験とその関連資格			

《授業科目における学習内容》

放射線管理学分野では、放射線安全管理に対する基本的概念、被ばく管理、防護の目標と線量限度、各種被ばく管理について学習する。さらに新たな専門用語を理解するために、国際放射線防護委員会2007年勧告(ICRP　Publication 103)で用いられている新しい用語についても学ぶ。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(100%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

教科書:放射線安全管理学　改定3版　西谷原展　編　　オーム社

《授業外における学習方法》

指定した教科書を事前に読んでおくこと

《履修に当たっての留意点》

基礎的な内容からやや高度な内容までを授業します。授業に関する疑問、質問は遠慮なくしてください。

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線防護の目的・行為の介入について理解し説明できる。	教科書　他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	放射線防護の目的・行為の介入		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	行為の正当化・防護の最適化・個人の線量限度について理解し説明できる。	教科書　他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	行為の正当化・防護の最適化・個人の線量限度		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線防護に関する被ばく線量を説明できる。	教科書　他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	放射線防護に用いられる諸量		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線被ばくの種類と防護について理解し説明できる。	教科書　他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	放射線被ばくの種類と防護		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	外部被ばく測定・内部被ばくの測定について理解し説明できる。	教科書　他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	外部被ばく測定・内部被ばくの測定		
授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容

第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	施設・環境測定について理解し説明できる。	教科書　他	予習、復習は欠かさずしておくこと	
		各コマにおける授業予定	施設・環境測定			
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線取扱い施設の管理について理解し説明できる。	教科書　他	予習、復習は欠かさずしておくこと	
		各コマにおける授業予定	放射線取扱い施設の管理			
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	線源管理・表面汚染管理について理解し説明できる。	教科書　他	予習、復習は欠かさずしておくこと	
		各コマにおける授業予定	線源管理・表面汚染管理			